

これからの社会を担っていく若い世代の中から、1月7日に成人式を迎える新成人の5人に将来の夢や市に期待することなどについて、岩倉博文市長と語り合っていたいただきました。

テーマ
1 成人としての決意と
将来の夢

清野…まずは、皆さん成人おめでとうございます。本日、司会を務めます、市役所秘書広報課の清野です。どうぞよろしくお願いたします。今回の対談では「将来の自分の姿、これからの苦小牧を考える」と題して、成人としての抱負を含め、日頃感じている苦小牧への思いを発信していただきたいと思ひます。最初に、皆さんの成人としての決意や将来の夢についてお聞かせください。

齊藤さん…現在、川沿町町内会で青少年部副部長をしています。成人を迎えるのは、町内会の中心としての役割を担えるようになり、町内会の高齢化が進ん



でいる中で、若い世代が積極的に関わり、活躍していけるような町内会づくりをしたいと思ひています。

一町田さん…将来の夢というより目標になりますが、管理職に就くことを目指したいと思ひます。職場に女性の管理職がないことや、上司が仕事で臨機応変に対応している姿を見て、私もこんなふうになりたいと強く思ひました。成人を迎えたこともあり、将来自分が目指している姿になれるよう責任を持つて行動し努力していきたいと思ひます。

森田さん…今までは家族に支えられて生きてきました。二十歳になってこれからの自分の発言や行動を一つ一つ見つめ直し、強い責任感を持つて行動しなければならぬと感じています。将来の夢は、親への恩返しも含め、幸せな家庭をつくっていくことです。



有馬さん…成人として、しっかりとした大人になれるように勉強やさまざまな活動にも挑

戦していきたいです。大きな夢ではありませんが、将来的には苦小牧でも海外でも活躍できるような、何でもできるグローバルな女性になりたいと思ひています。そのために、今は英語を勉強しています。

前出さん…成人となれば責任も大きくなると思ひますが、今までどおりいろいろなことに挑戦したり経験したりして、より大きな人間に成長できればと思ひています。今年から関東の大学に進学し、引き続き電気電子工学を学びますので、将来は、エンジニアリングの分野で人を助けられるようなものを作つて活躍したいと思ひています。

テーマ
2 苦小牧の魅力

清野…成人として責任も大きくなりますが、これからの夢や目標に向かつて頑張つていただきたいと思ひます。次に、皆さんは苦小牧出身で今も苦小牧に暮らしていますが、苦小牧の魅力についてお話しいただきたいと思ひます。

森田さん…冬は雪も少なく、夏も比較的涼しくて、暮らしやすい環境なのが魅力だと思ひます。そしてもう一つ、日本で4チームしかないアイスホッケーチームがあることも魅力ですね。友達を誘つてよく試合を見に行きますが、観客が少ない日もあるので、もっと皆